

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



7月のアルミ概況及び8月の見通し (2)

予想レンジ

LME現物後場買い 2,550-2,650ドル

スクラップ +5~+10円
(前月最終価格より)為替 146~154円 円安
(1か月間TTM)

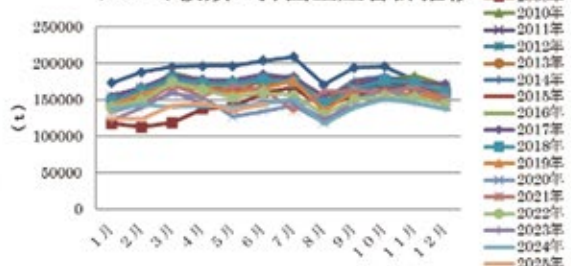
国内指標

◆アルミ圧延・押出品生産数

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば、板類・押出生産合計は、前年比-1.4%の14万2,772 t。2か月連続のマイナス。

「板」は生産、出荷ともにマイナス。内需は「箔地」以外の主要分野が減少。半導体製造装置向けの厚板を含む「その他」は、二桁減(▲25.8%)となった。「押出」も生産、出荷ともにマイナスになった。

アルミ板類・押出生産合計推移

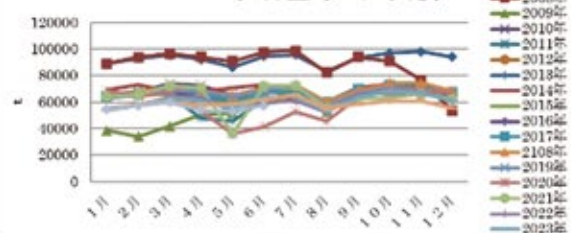


出典 日本アルミニウム協会

◆アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績

前年比 -6.9% 5万7,390 t 5か月連続マイナス
出荷 -4.8% 5万7,543 t 11か月連続マイナス

アルミ2次合金等生産実績



出典 日本アルミニウム合金協会

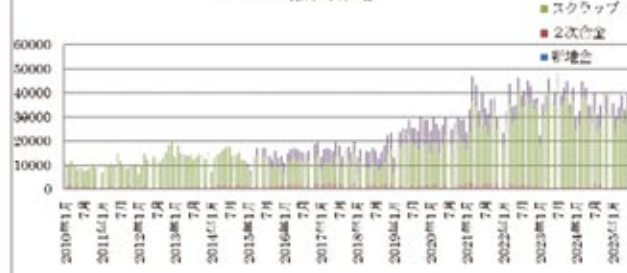
貿易指標

◆輸出

新地金 +29.7% 240 t
二次合金 -14.7% 810 t
スクラップ +23.1% 3万1,927 t
アルミ缶 -12.7% 6,670 t

輸 出	4月	5月	6月
新地金	247 t	240 t	240 t
前年比	-21.3%	+6.7%	+29.7%
二次合金	961 t	660 t	810 t
前年比	-2.8%	-13.3%	-14.7%
スクラップ	3万1,253 t	2万6,621 t	3万1,927 t
前年比	-13.3%	-7.5%	+23.1%
缶	6,445 t	5,685 t	6,670 t
前年比	+25.7%	+7.3%	-12.7%

アルミ輸出推移



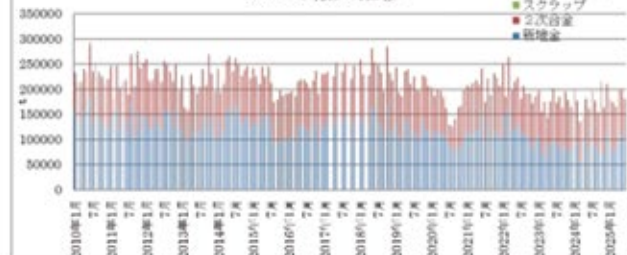
出典 財務省貿易統計

◆輸出

新地金 +11.4% 9万4,451 t
二次合金 +11.7% 8万6,490 t
スクラップ -25.9% 552 t
合金スクラップ -4.8% 6,806 t

輸 入	4月	5月	6月
新地金	10万5,853 t	11万4,655 t	9万4,451 t
前年比	+37.6%	+12.9%	+11.4%
二次合金	9万4,015 t	8万2,758 t	8万6,490 t
前年比	+37.2%	+4.8%	+11.7%
スクラップ	1,050 t	803 t	552 t
前年比	+47.1%	-22.3%	-25.9%
合金スクラップ	7,289 t	5,198 t	6,806 t
前年比	+11.5%	-21.9%	-4.8%

アルミ輸入推移



出典 財務省 貿易統計

(つづく)